

各部会補助金の会計報告について

平成28年度から、各部へお渡しする補助金につきましては、補助金単独での決算報告をお願いしています。形式は下記のとおりです。

なお、決算報告書は原本を各部で保存し、県特研連事務局へコピー1部をご提出ください。

＜例1＞ 令和2年度 ○○部会決算報告書

1 金銭出納簿

月	日	摘 要	収 入	支 出	残 額	備 考
6	28	部会補助金	20,000		20,000	
6	29	資料送付代		820	19,180	
7	1	※① 特別会計積立金		10,000	9,180	
7	25	プリンターインク		4,000	5,180	
8	1	研修会 講師交通費		6,000	-820	○○部会研修会から
合 計			20,000	20,820	-820	

2 収支決算

収入（20,000円）－支出（20,820円）＝－820円

※ 不足分820円は、○○部会から支払った

金銭出納簿、領収書（及び通帳）の照合の結果、収支ともに適正に処理されていることを認めます。

令和○年 ○月 ○日 監査 ○ ○ ○ ○ 印
○ ○ ○ ○ 印

- 金銭出納簿は、部会補助金の2万円の収入から始めてください。領収書提出の必要はありません。各部会で保管しておいてください。
- 各部会において、次年度以降に実施計画のある研究大会に向け、準備金として積み立てを行う場合は、※①のように、特別会計積立金として摘要の欄にあげてください。
- 補助金の用途について
 - ・ 飲食代に関する支出はお控えください。
 - ・ 個人のポイントカードのご使用はお控えください。（現金での支払い）

＜例2＞ 例1のように「※ 特別会計積立金」として、研究大会に向け積み立てをする場合、併せて作成をお願いします。

令和2年度 ○○部会 特別会計決算書

月	日	摘 要	収 入	支 出	残 額	備 考
4	1	繰越金	20,000	0	20,000	前年度からの繰越し
6	30	部会補助金会計から繰入	10,000	0	30,000	県特研連補助金から
7	1	部会会計から繰入	5,000	0	35,000	○○部会会計から
3	1	雑収入	4	0	35,004	預金利息
合 計			30,004	0	30,004	令和○年度○○研究大会 宮崎大会の開催準備金として積み立てる。

金銭出納簿、通帳の照合の結果、適正に処理されていることを認めます。

令和○年 ○月 ○日 監査 ○ ○ ○ ○ 印
○ ○ ○ ○ 印

- 専用の通帳を作成してください。
- 研究大会が、いつ、どこであるのか（テーマが決まっていればそれも）を明記してください。
- 研究大会を実施した年度の決算報告書は、例1に準じて作成してください。また、積み立てをした年度の特別会計決算報告書も保存しておいてください。